

## お祭りはコミュニケーションの潤滑油

こよう祭（11月5,6日）の準備は順調ですか？この季節、全国的に文化祭や体育祭、地域のお祭りなどが盛んにおこなわれます。今回はお祭りの心理的な作用について整理してみます。

### ハレとケ=非日常と日常

- 日本では、神聖な物事を「ハレ」としてきました（例：晴れの舞台）。これは非日常的な体験を指しているとも言えます。
- 一方、日常的な物事については「ケ」とし、辛いことやストレスの影響を受けるものにとらえてきました（例：穢れを払う）。  
→つまり、非日常的な体験を通して、日頃のストレスを発散したり、元気を取り戻したりする機会として、お祭りが機能してきました。

### 祀る=祭る

- 「お祭り」は神様を「お祀り」することが語源とされています。お祭りを通して、神様は古くから地域の守り神として親しまれてきました。
- 神様は地域のアイデンティティ（地域らしさ）の形成に影響し、人々の結束を高めるきっかけを作る存在とされてきました。

### 皆さんにとっての「こよう祭」とは？

非日常的な時間を皆で過ごすことで、人々は結束を高め、楽しみ、日頃の疲れ等を癒してきました。イベントの準備を通して、意見の相違や作業ミスなどもあるかもしれませんが、辛いこともあるかと思いますが、終わってみると不思議とさみしさを感じるのではないのでしょうか。

「こよう祭」が終わったとき、皆さんにとって豊田高専はもっと身近な馴染みのある場所になっていくはずです。

### 豊田高専はみんなの居場所(コミュニティ)

#### ！！高専生活アンケートにご協力ください！！

年に2回全学生を対象に実施しているアンケート調査です。【10/11（火）～11/2（水）クラス単位実施、欠席は保健室にて実施】結果を受けて、学生サポート室のスタッフからメールやチャットをお送りすることがあります。より詳しく心身の健康や困りごとについてお聞きする機会を設けるため、15分程度お時間の調整をさせていただきます。

#### < 学生相談室 >

電話：0565-36-5844（保健室） メール：[soudan@toyota-ct.ac.jp](mailto:soudan@toyota-ct.ac.jp)  
カウンセラー：原賀（男性）月～木、都築（女性）木・金  
相談時間：12時30分～17時  
相談場所：福利厚生会館1階保健室の相談室、2階の相談室